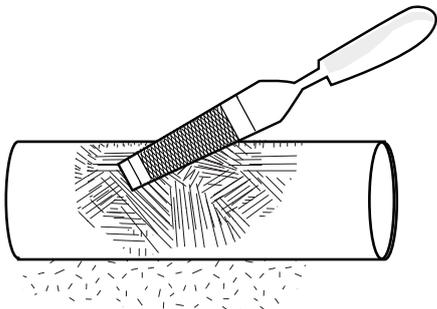




スーパーカチカチくん取扱説明書

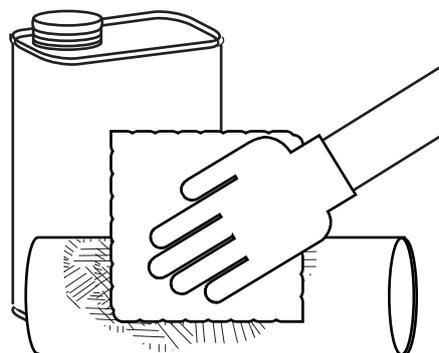
ご使用前に必ず説明書をよく読んで下さい。

表面を充分荒らす



1 補修部分のサビ・塗装・メッキ等を落とす。荒目のヤスリ等で裏面を十分に荒らして下さい。

クリーナーで表面を清掃する



2 クリーナー液をつけた布でヤスリをかけた後をきれいに拭いて下さい。

取り出す前に良く混ぜる



3 缶から材料を取り出す前に、それぞれの缶の中で良く攪拌して下さい。

用途に合わせて方法を選択

ペースト状活性剤を用いる場合

目分量 4 : 1

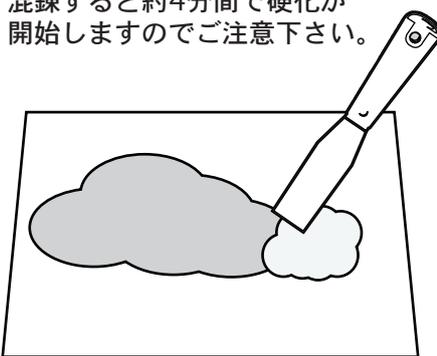
液状活性剤を用いる場合

目分量 2 : 1

を容器から取り出す。

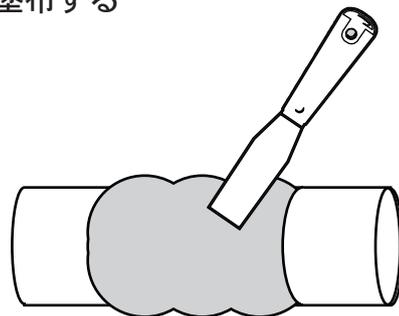
潰すように混ぜる

混練すると約4分間で硬化が開始しますのでご注意下さい。



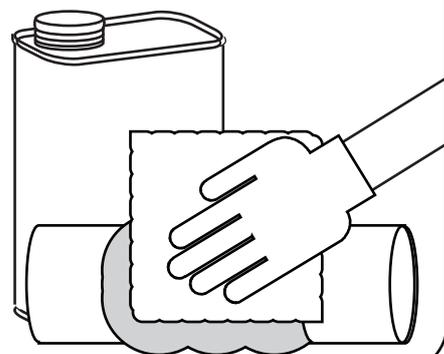
4 液状活性剤を用いて混合しますと、V字に割けた箇所や奥行きが深い箇所への充填補修が可能になります。通常補修の場合は、ペースト状活性剤を使用します。

施工箇所に水漏れがある場合
多少厚め (5 ~ 6 m/m) に塗布する



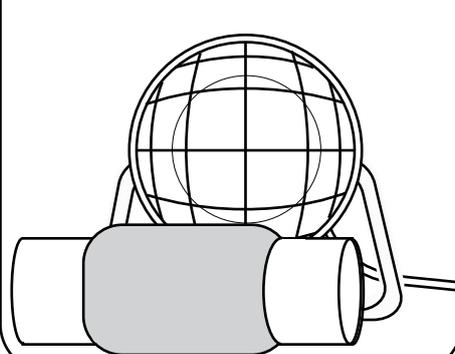
5 箇所の水漏れが多い場合などは、ガラステープを併用すると良い。

クリーナーを布につけて整形



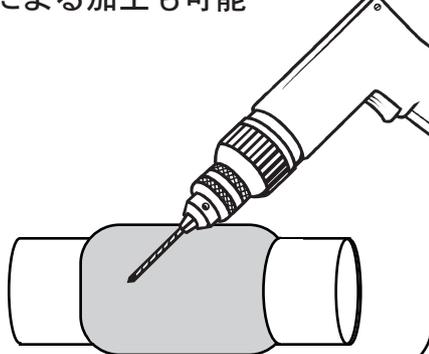
6 布にクリーナーを染み込ませて、塗ったカチカチくんの整形をすることができます。

十分に硬化させる



7 硬化時間を短縮させる場合はドライヤー等でハケあぶり、又は投光器をあてて下さい。(初期硬化時間：約4分)

硬化後グラインダーやドリルによる加工も可能



8 十分に硬化すれば、グラインダーやドリルでの加工も出来ます。(硬化時間：約15分)

スーパーカチカチくん

スーパーカチカチくんの特長

スーパーカチカチくんは従来の標準型 - 急速型では補修が困難であった水中や油面への接着補修に優れています。補修対象 - 例として、給排水、給湯、石油、化学類、空調機器、船舶、航空等の配管パイプ、タンク、その他設備の補修や修理、材質の接合、接着が可能です。

作業手順は非常に簡単

補修部分の下処理

補修や接着を行う前の下地処理が大切です。下記のように入念に作業しましょう。施工箇所に錆・塗装・鍍金などが付着している場合は荒めのヤスリ(セットに付属)、サンドペーパー、ブラシなどを使用してよく落してください。また、付着物が無い場合でもタテ・ヨコ・ナナメと補修箇所とその周りを出来るだけ荒らしてください。(この作業を行うと、接着面が広くなり接着力が増します。)

ベース剤と活性剤の混合

スーパーカチカチくんには活性剤が液状活性剤とペースト状活性剤の二種類あります。液状活性剤はV字等の狭い割けた箇所の補修に向き、ペースト状活性剤は一般的な補修に向きます。



ベース剤

ペースト状活性剤

液状活性剤

混合の際は下記の混合比を参考にしてください。

液状活性剤を用いる場合

目分量 ベース剤 活性剤
 2 : 1

ペースト状活性剤を用いる場合

目分量 ベース剤 活性剤
 4 : 1

※混合比の例外

少し固めに混合したい場合はベース剤を多めに、柔らかめに混合したい場合は活性剤を多めに混合することにより対処できます。

混合

ペースト剤を器、金属の板、板、厚紙などに取り出し同様に活性剤を取り出し混合を始めます。混合は手際よく行ってください。混合が不完全な場合、硬化、接着しませんので注意してください。混合は出来るだけ少量ずつ行います。大量に混合しようとすると完全に混合する事が出来ず、無駄になってしまう恐れがあります。

注意!!

ペースト剤と活性剤の取り出しを行う際にペースト剤を取り出すのに用いたヘラと同一のものを使用する場合は、活性剤の取り出し前にヘラを必ずクリーナーで良く洗浄してから行ってください。ペースト剤と活性剤が混ざると硬化が始まります。一度、硬化すると元へは戻りません。

塗布作業

十分に混練混合したスーパーカチカチくんを下地処理、清掃の完了した接着補修箇所に埋め込み盛り上げ塗布してください。スーパーカチカチくんは溶剤を含んでおりませんので、どんな厚さにも重ねられます。適度な接着力をもたせるには5~6mmの厚みが適当です。

また補修箇所がひび割れ、パイプ、タンクまたは大きな継ぎ目や圧力のかかる箇所などの場合、ガラステープ(セットに付属)を併用してください。手順はスーパーカチカチくんをガラステープに塗り補修箇所に当てがい、その上からスーパーカチカチくんを塗布してください。また、補修箇所に強い圧力がかかる様な場合はガラステープを補修箇所に包帯状に巻き付け、上からスーパーカチカチくんを重ね塗りする事で対処できます。

硬化時間

混練混合を開始すると分子の反応が始まり、周囲温度20℃まで上昇し4分間で硬化が始まります。硬化を促進させたい場合はドライヤーなどでハケ炙りするか投光器を当てて温めると硬化が速くなります。穴あけ・切断・ネジ切り・ヤスリげなどを行う場合や耐薬品性をもたせたい場合は15分間以上放置してから加工します。

可使用時間 (ポットライフ)

混練混合を始めてから約2分ほどです。(周囲温度約20℃) 周囲温度が高いほど可使用時間が短くなります。

その他

スーパーカチカチくんは硬化後に毒性はありませんが、施工の際は手袋などを着用し施工後は手を石鹸で良く洗って下さい。ペースト剤及び活性剤は使用後容器の蓋を強く閉め、出来る限り暗所に保管してください。

耐薬品特性

薬品名	結果	薬品名	結果
海水	◎	硫酸(濃)	○
飲料水	◎	硫酸(20%)	◎
メタノール	○	硫酸(5%)	◎
エチル・アルコール95%	◎	塩酸(濃)	◎
エチル・アルコール50%	◎	塩酸(20%)	◎
アセトン	△	塩酸(5%)	◎
ガソリン	◎	酢酸(10%)	◎
鉱物油	◎	苛性ソーダ(40%)	◎
亜麻仁油	◎	苛性ソーダ(20%)	◎
パラフィン油	◎	苛性ソーダ(5%)	◎
ベンゼン	○	苛性カリ溶液(20%)	◎
硫黄	◎	苛性カリ溶液(5%)	◎
塩化メチレン	○	リン酸	◎
四塩化炭素	◎	石ケン液	◎

◎ 特に優れている ○ 優れている △ 普通

特性

最大圧縮強度・・・1,800 kg/cm²
 耐熱温度・・・350℃
 ロックウェル硬さ (F)・・・110
 耐圧力(限界)・・・70kg/cm²
 引張強さ・・・800kg/cm²
 引裂強度・・・200kg/cm²
 曲げ強さ・・・1,350kg/cm²